

粘膜調整材・暫間裏装材

ティッシュケア

軟らかさが持続し、
義歯床下粘膜を優しくケアします。

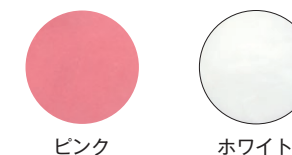


[色調]
ピンク
ホワイト

■セット セット価格 ¥9,500

セット構成	単品価格
粉末 90g 色調：ピンク/ホワイト	¥4,800
液 60mL	¥3,200
接着材 15mL	¥1,600
粉末計量カップ 1個	¥500
スポイト 1本	¥700
ラバーカップ (No.3ラベンダー) 1個	¥1,200 (2個入)
スパチュラ (No.001ラベンダー) 1本	¥600
小筆 (No.5) 1本	¥1,200 (4本組)
接着材用カップ 2個	—

色調 2色



関連製品



ファースト



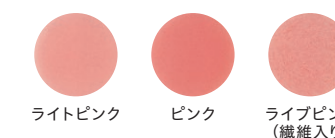
ノーマル

義歯床用硬質裏装材

トクヤマ リベースⅢ

標準医院価格 ¥12,000 /セット
(管理医療機器) 認証番号228AFBZX00038000

色調 3色 ファースト・ノーマル共通



義歯床用長期弾性裏装材(シリコーン系)
ソフトライナータフ(ミディアム)
(管理医療機器) 認証番号21400BZZ00004000

**ソフトライナータフ
スーパーソフト**
(管理医療機器) 認証番号222AABZX00184000

間接法でも直接法でも使用可能
疼痛緩和、吸着不良の改善に。

標準医院価格 ¥19,800 /セット



義歯床用長期弾性裏装材(シリコーン系)
ソフトライナー
(ミディアムソフト) (スーパーソフト)

間接法でも直接法でも使用可能
疼痛緩和、吸着不良の改善に。
付属のスチールバーで削れます。

標準医院価格 ¥20,000 /セット
(管理医療機器) 認証番号21000BZZ00297000

※このパンフレットの内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。価格は2022年7月現在の標準医院価格です。消費税は含まれておりません。

株式会社 トクヤマデンタル

■ご用命は

インフォメーションサービス

☎ 0120-54-1182 受付時間 9:00~12:00,13:00~17:00 (土日祝日を除く)

札幌 (011) 812-5690 仙台 (022) 717-6444 東京 (03) 3835-7201
名古屋 (052) 932-6851 大阪 (06) 6386-0700 福岡 (092) 412-3240

ホームページ <https://www.tokuyama-dental.co.jp>

粘弾性持続型の義歯床用クッション材

有床義歯の不具合を主訴とする急患や難症例などの、
新義歯製作までの粘膜調整、暫間裏装に役立つ材料です。

● 軟らかさの持続により義歯床下粘膜の負担を軽減します。

従来のレジン系粘膜調整材より軟らかさが持続するため、口腔粘膜が著しく悪化している場合に、
本製品を粘膜調整、暫間裏装材として使用することで粘膜への負担を軽減します。

〔症例1〕



ミラービュー



歯槽提、口蓋部に骨鋭縁が認められ粘膜に疼痛あり。

〈対応〉
骨鋭縁の疼痛を避けるために床のあたるところを多めに削り、本製品を暫間裏装した。

〈患者の反応〉
1週間後、疼痛も無く良好。

〔症例2〕



抜歯1ヶ月後、最終印象までの間、粘膜の改善が必要。

〈対応〉
義歯の吸着を持たせながら抜歯部の粘膜の改善を行うために本製品を暫間裏装した。

〈患者の反応〉
1週間後、粘膜の改善が見られ疼痛も無く、義歯の吸着も良好。

〔写真提供〕 神奈川県横浜市 加藤歯科医院 加藤武彦先生

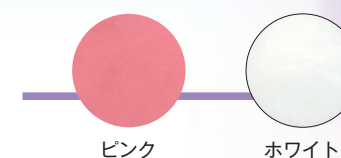
● 義歯洗浄剤が使用できます。^{注1)}

生薬系、酵素系の義歯洗浄剤が使用できますので、本製品裏装後も衛生的に使用していただけます。

注1) 塩素系洗浄剤は色落ちすることがありますので、浸漬時間は1時間以内にして下さい。酸素系洗浄剤はご使用になれません。

● 色調は「ピンク」と「ホワイト」の2色

審美性に優れた「ピンク」と処置部が判りやすい「ホワイト」の2種類。症例や患者さんの要望に合わせて選択いただけます。



ティッシュケアは、硬くならない材料設計。特に辺縁は時間とともに自然な丸みをおびますので、口腔粘膜を傷つけない優しい材料です。

機能印象には適していません。

本製品は軟らかさが持続するため、口腔外への撤去時に無理な力が加わった場合や、模型製作のため注いだ石膏の重さにより、変形する可能性がありますので機能印象には適していません。

操作上の注意

① 本製品は軟らかさが持続するため変形し続ける性質があります。

咬合力の強い患者の場合、本製品が圧によって変化し続けて、一部はみ出すことがあります。必要に応じて追加裏装などの処理をして下さい。

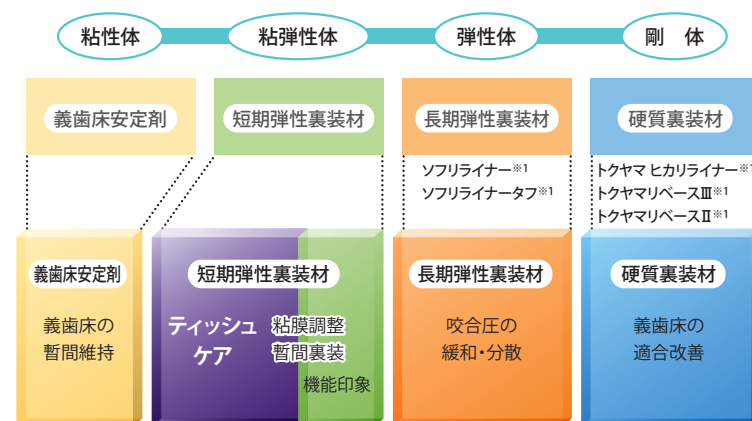


② 接着材をご使用下さい。

本製品は接着材を塗布した部分のみ接着します。専用の接着材をご使用下さい。

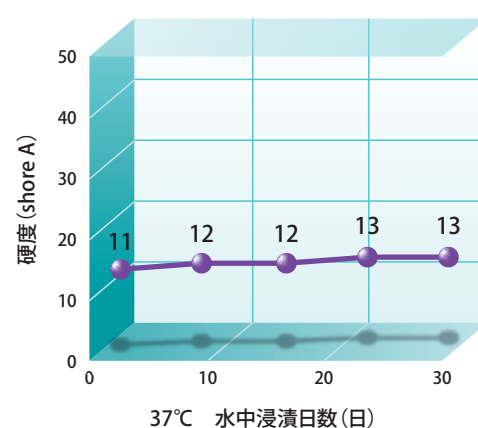


ティッシュケアの位置づけ (イメージ図)



※1 弊社製品

硬度変化



弊社つくば研究所データ

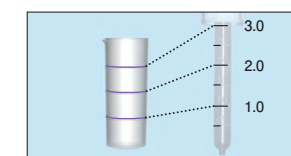
■ 操作手順



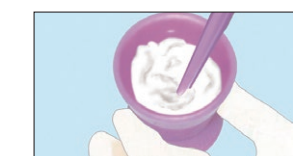
1 前準備
口腔内の状態及び義歯の適合状態を診察します。必要に応じて圧迫部を削除して下さい。その後義歯を清掃します。



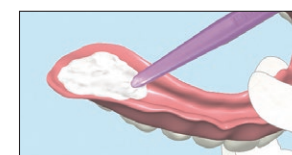
2 接着材の塗布
付属のカップに接着材を採取し、義歯床裏装面の接着させたい部位に接着材を塗布します。液溜りが見えなくなるまで乾燥します。



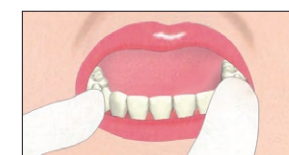
3 粉末と液の計量
標準粉液比は粉末計量カップ1目盛りに対して液スボイト1.0 (2目盛り) です。粉液比をお守り下さい。



4 粉末と液の混和
粉末と液をラバーカップに取り、スパチュラで静かに混和します。最初はなじみにくいですが、混ぜますので液を追加しないで下さい。



5 盛り上げ
ペースト状になった混和泥を、スパチュラを用いて均一の厚さになるよう義歯に盛り上げます。



6 口腔内挿入・保持
義歯を挿入し、中心咬合位で咬合せ、筋圧形成を行いながら5分以上保持します。^{注2)}



7 形態修正と補充 (盛り足し)
過剰部分をメスまたはエバンスなどで除去します。不足部分については本材を盛り足して下さい。接着材は不要です。(ただし、レジン面の露出部には接着材を塗布して下さい。)



8 再調整
数日後に、口腔内の状態や義歯の適合状態を診察して下さい。必要に応じて削除や盛り直しを行って下さい。

注2) およそ30分経過するまでは若干軟らかく、強い咬合力により薄くなる特性があります。